

令和元年度第3回札幌方面伊達警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和2年2月25日（水）午後3時30分から午後5時00分まで

2 開催場所

伊達警察署 会議室

3 出席者

- (1) 協議会委員 6人（定員7人）
- | | |
|-----|--------|
| 会長 | 掃部 一夫 |
| 副会長 | 西端 ツヤ子 |
| 委員 | 岡田 忍 |
| | 畠山 恵美子 |
| | 大久保 裕子 |
| | 須藤 敏幸 |
- (2) 警察署員 10人
- | | |
|--------|--------|
| 署長 | 中村 裕司 |
| 副署長 | 古村 英範 |
| 警務課長 | 宮越 忠司 |
| 会計課長 | 高橋 健児 |
| 刑事課長 | 片野 隆一 |
| 生活安全課長 | 金森 竜介 |
| 地域課長 | 太田 尊教 |
| 交通課長 | 栞原 保 |
| 警備課長 | 熊井 敏光 |
| 警務係長 | （庶務担当） |

4 挨拶

- (1) 伊達警察署協議会会長
- (2) 伊達警察署長

5 業務説明等

- (1) 懲戒処分事案の説明
- (2) 令和元年中の業務推進概要
 - 刑事課関係
 - ・ 刑法犯発生・検挙状況
 - ・ 刑事部門の主な検挙事件
 - 生活安全課関係
 - ・ 犯罪認知状況
 - ・ 生活安全部門の主な犯罪抑止対策
 - 交通課関係
 - ・ 交通事故の発生状況
 - ・ 交通死亡事故の概要
 - ・ 人身交通事故の特徴
 - ・ 交通死亡事故抑止対策の実施状況

(3) 業務説明等に対する質疑・応答

【委員】 生活安全課長から説明を受け、伊達警察署管内においては、特殊詐欺について被害を受理していないということであるが、道内ではどのような状況でしょうか。

【警察】 道内の令和元年中の特殊詐欺認知件数については、108件で前年比マイナス41件となっており、被害額については、約3億900万円の前年比マイナス約3千800万円といずれも減少しております。

ただし、キャッシュカード詐欺盗による被害を含んでいません。

これを含めると、件数は約160件、被害額は約4億2千万円となります。

このキャッシュカード詐欺盗が急増しており、本年から特殊詐欺のひとつとして加えて計上することになりました。

引き続き、高齢者を重点とした広報啓発に取り組んでまいります。

【委員】 協議会資料として「鹿との交通事故発生マップ」を頂きました。大変参考になりました。

内容を確認すると、時期や道路に偏りがあるので、件数の多い地区等に対し、分析したデータを元にタイミングをとらえた注意喚起をすることで、事故防止に役立つのではないかと思います。

今回のデータは単年のデータでしたので、将来的に複数年の事故を分析すると、交通事故防止に一層つながるものと思います。

【警察】 委員御意見のとおり、広報啓発の時期や方法を検討します。

6 協議事項

(1) 高齢者が第一当事者となる人身交通事故の傾向と対策について

【委員】 交通課長から、過去5年の発生状況のほか、その特徴として、時間別や道路別、違反別等細やかな説明を受け、大変参考になりました。

管内の人身交通事故については、減少傾向が続く中、高齢者が第一当事者となる事故の割合は3割台で推移しているとのことであり、今後もしっかりと対策に取り組む必要があると思います。

(2) 次回協議事項の検討

【委員】 次回の協議事項について、今回の説明事項等を踏まえ、何か意見はありませんか。

なければ、警察署からの提案をお聞きかせください。

【警察】 2点について申し上げます。

1点目は「特殊詐欺の現状と対策について」であります。

特殊詐欺については、先ほど御説明したとおり、道内の厳しい現状を踏まえ、今後もしっかりと対応しなければならない事案と考えております。

2点目は、「子供や女性に対する声掛けやつきまとい等の行為を前兆事案と呼んでおりますが、その現状と対策について」であります。

その理由としては、先ほど御説明したとおり、昨年の前兆事案は34件であり、決して少なくはない状況にあります。

この種事案は、いつ大きな被害に発展するか分からない事案であると考えております。

【委員】 警察からの提案について、委員の御意見はどうでしょうか。

【委員】 警察署から送信される防犯メールの内容に、不審者による声掛けやつきまといの件数が多いように感じますので、2点目の方が良いのではないかと思います。

- 【委員】 特殊詐欺も大事であります。私の友人等に聞いても、不審な電話が来たら電話を切るようにと互いに注意喚起しており、特殊詐欺の予防については、以前に比べ浸透しているように思います。
そう考えると、未来ある子供達を守る活動が重要と考えます。
- 【委員】 私も同じ考えです。
それに加え、DVや児童虐待の現状についても、次の説明事項に加えて欲しいと思います。
- 【委員】 皆さんの意見を踏まえ、今回の協議事項については
「子供や女性対象の声掛け、つきまとい等の事案の現状と対策」としたいと思います。

7 その他

(1) 持続可能な交通安全施設等の整備の在り方について

○ 警察からの説明

北海道の将来予測や信号機の設置、撤去の考え方等について説明を実施した上、当署管内の信号機をはじめとする交通安全施設の今後の必要性等に関して、協議会委員から意見を聴取するためアンケートを実施した。

○ 委員の意見

- ・ 伊達市内の国道37号上に、利用者の少ない押しボタン信号機があるので、必要な箇所への移設を検討してはどうでしょうか。
- ・ 豊浦町に信号機が集中している地区があり、信号機の設置間隔が狭いので、必要性を検討してはどうでしょうか。

(2) 要望・意見・質問

【委員】 前回協議会以降も、「協議会だより」を発送してもらい、管内の事案発生状況等を知ることができ、とても参考になります。

【委員】 先日、冬季特別術科訓練の納会に招かれ、柔道と剣道を実際に見て、若い警察官の力強さを感じることができました。
今後も継続して、若手警察官の指導に励んで欲しい。

8 次回の開催予定

令和2年6月を予定